

次号予告

特集 地域公共交通とOR

- 東京圏の都市鉄道計画における構造化プロビットモデル ……岩倉成志 (芝浦工業大学)
首都圏鉄道駅の時空間的な立ち寄り易さを測る ……田中健一 (電気通信大学)
マルチエージェントシステムによる路線網構築法
……………間島隆博 (海上技術安全研究所), 高玉圭樹 (電気通信大学)
通勤電車のダイヤ乱れへの対応アルゴリズム ……富井規雄 (千葉工業大学)
タクシープローブデータを利用した旅行時間の予測 ……三浦英俊 (明海大学)
路線バスの遅延を考慮した旅行時間と旅行経路の信頼性の評価 ……鳥海重喜 (中央大学), 他

編集後記

- 今年度初めに編集委員に就任し、もうすぐ1年経とうとしていますが、初めての経験故か、いまだ慣れずにアタフタしております。特集号の企画も手がけさせていただきつつ、多くの人たちの協力の下にできあがる、この1冊の重みを感じています。
- 今月号はデータ解析コンペティション。今回で15回を数えるとのこと。当時生まれた子たちはもうすぐ高校受験でしょうか。“Competition”という概念を日本語の「競争」として輸入したのは福沢諭吉なのだそうです。最近では、受験をはじめ「格差社会」といった言葉とセットとなり、競争はすなわち「蹴落とし合い」といったネガティブなイメージを持たれることが多くあります。しかし他と競うことは、互いを高めあ

い、鍛え、成長させる原動力であることも確かでしょう。本号の論文においても、同じデータを元に、このように様々な視点からの多様な分析が行われているように、「コンペティション」ならではの醍醐味を感じました。

- なぜ、仕事は年度末に偏るのでしょう。毎年、年度末になると同じ疑問を口にしています。年度初にも「今年こそは余裕を持って」と毎年のように言っているのですけれど、分析対象の効率化・最適化について論じるだけではなく、自分自身の最適時間配分、負荷平準化にも力を入れる必要があります。私にとっては、最も難しい分析対象かもしれませんが……。来年こそは、この時期にのんびり温泉旅行にでも行ってみたいものです。
(筒井美樹)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 牧本直樹 (筑波大学)

委員 池邊淑子 (東京理科大学), 石井儀光 (㈱建築研究所), 尾崎尚也 (財鉄道総合技術研究所), 恐神貴行 (日本アイ・ビー・エム㈱), 木村新之介 (東京ガス㈱), 草刈君子, 栗田佳文 (防衛省), 高野正次 (日本電信電話㈱), 齋藤彰一 (㈱構造計画研究所), 高嶋隆太 (千葉工業大学), 田島博之 (秀明大学), 筒井美樹 (財電力中央研究所), 豊泉 洋 (早稲田大学), 生田目崇 (専修大学), 西川武一郎 (㈱東芝), 増田浩通 (千葉工業大学), 八木恭子 (東京大学), 渡邊 勇 (財電力中央研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成22年2月号 第55巻 第2号 通巻590号

代表者 伏見正則

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 牧本直樹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

- 本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

- 本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ